

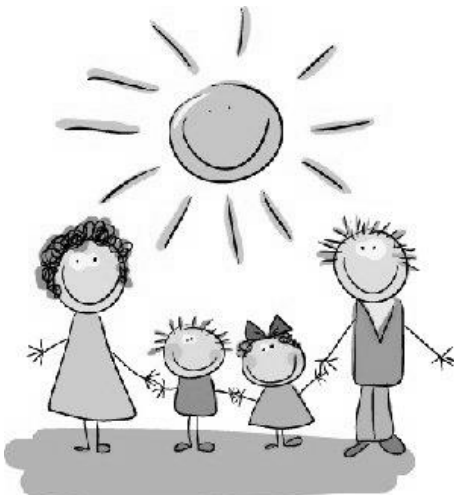
平成 28 年度 大谷幼稚園保護者アンケート集計報告

平成 28 年 2 月 20 日

大谷幼稚園長 田中 貴章

166 人中 126 名回答 返信率 75%

1	<p>お子さまは、幼稚園に行くことを楽しみにしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・45% ・おおむねそう思う・・・43% ・どちらとも思わない・・・7% ・余りそう思わない・・・5% ・全くそう思わない・・・0% 	7	<p>幼稚園は、お子さま同士の関わりを持てるようにしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・28% ・おおむねそう思う・・・65% ・どちらとも思わない・・・7% ・余りそう思わない・・・0% ・全くそう思わない・・・0% 	13	<p>幼稚園は、集団でのルールのある遊びなどを行っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・12% ・おおむねそう思う・・・72% ・どちらとも思わない・・・15% ・余りそう思わない・・・1% ・全くそう思わない・・・0%
2	<p>お子さまはご家庭で幼稚園のことや保育者のことをお話ししますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・20% ・おおむねそう思う・・・49% ・どちらとも思わない・・・15% ・余りそう思わない・・・13% ・全くそう思わない・・・3% 	8	<p>幼稚園は、動物村や植物栽培などを通じて動植物との関わりを持てるようにしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・19% ・おおむねそう思う・・・46% ・どちらとも思わない・・・19% ・余りそう思わない・・・16% ・全くそう思わない・・・0% 	14	<p>幼稚園の行事は充実していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・32% ・おおむねそう思う・・・50% ・どちらとも思わない・・・16% ・余りそう思わない・・・2% ・全くそう思わない・・・0%
3	<p>お子さまは、幼稚園で自分の力を十分に発揮していると思いますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・5% ・おおむねそう思う・・・54% ・どちらとも思わない・・・35% ・余りそう思わない・・・6% ・全くそう思わない・・・0% 	9	<p>幼稚園は、数量、文字などに関して興味関心を持てるようにしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・8% ・おおむねそう思う・・・49% ・どちらとも思わない・・・30% ・余りそう思わない・・・13% ・全くそう思わない・・・0% 	15	<p>幼稚園は、お子さまの食に対する関心を育てていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・2% ・おおむねそう思う・・・48% ・どちらとも思わない・・・36% ・余りそう思わない・・・13% ・全くそう思わない・・・1%
4	<p>幼稚園は、保護者さま同士が関わりあえる場になっていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・4% ・おおむねそう思う・・・39% ・どちらとも思わない・・・39% ・余りそう思わない・・・18% ・全くそう思わない・・・0% 	10	<p>幼稚園は、様々な表現活動(体操、絵画、制作、音楽など)を行っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・40% ・おおむねそう思う・・・49% ・どちらとも思わない・・・11% ・余りそう思わない・・・0% ・全くそう思わない・・・0% 	16	<p>幼稚園は、お子さまの発達に応じた経験が出来るようにしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・10% ・おおむねそう思う・・・64% ・どちらとも思わない・・・24% ・余りそう思わない・・・2% ・全くそう思わない・・・0%
5	<p>幼稚園は、お子さまの基本的な生活態度が身に付くように指導していると思いますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・26% ・おおむねそう思う・・・61% ・どちらとも思わない・・・11% ・余りそう思わない・・・2% ・全くそう思わない・・・0% 	11	<p>幼稚園は、運動遊びなどに関する分野は十分行っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・9% ・おおむねそう思う・・・48% ・どちらとも思わない・・・24% ・余りそう思わない・・・19% ・全くそう思わない・・・0% 	17	<p>保育者は、お子さまをよく理解し、一人ひとりの性格や特性などに配慮しながら指導していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・23% ・おおむねそう思う・・・60% ・どちらとも思わない・・・14% ・余りそう思わない・・・3% ・全くそう思わない・・・0%
6	<p>幼稚園は、お子さまのご家庭での生活について適切に指導していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・12% ・おおむねそう思う・・・50% ・どちらとも思わない・・・34% ・余りそう思わない・・・3% ・全くそう思わない・・・1% 	12	<p>幼稚園は、園外や社会や自然に実際に触れる活動などを行っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・5% ・おおむねそう思う・・・40% ・どちらとも思わない・・・33% ・余りそう思わない・・・15% ・全くそう思わない・・・7% 	18	<p>保育者は、お子さまの様子についての連絡や相談に、親切に対応していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・32% ・おおむねそう思う・・・54% ・どちらとも思わない・・・11% ・余りそう思わない・・・3% ・全くそう思わない・・・0%

19	<p>保育者は、お子さまの間違った行動に対しては厳しくも愛情ある指導をしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・20% ・おおむねそう思う・・・61% ・どちらとも思わない・・・15% ・余りそう思わない・・・4% ・全くそう思わない・・・0% 	25	<p>幼稚園は、保護者さまが職員と話しやすい環境を作っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・21% ・おおむねそう思う・・・44% ・どちらとも思わない・・・18% ・余りそう思わない・・・15% ・全くそう思わない・・・2% 	31	<p>幼稚園は、保護者さまと定期的に話し合いの場（保護者参観・面談など）を設けていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・25% ・おおむねそう思う・・・54% ・どちらとも思わない・・・16% ・余りそう思わない・・・4% ・全くそう思わない・・・1%
20	<p>教員同士が協力して活動を行っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・25% ・おおむねそう思う・・・60% ・どちらとも思わない・・・14% ・余りそう思わない・・・1% ・全くそう思わない・・・0% 	26	<p>幼稚園は、特色ある教育活動を行っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・7% ・おおむねそう思う・・・42% ・どちらとも思わない・・・33% ・余りそう思わない・・・16% ・全くそう思わない・・・2% 	32	<p>幼稚園は、子育て支援（預かり保育、保護者面談、園庭解放、クラス委員会など）をしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・38% ・おおむねそう思う・・・48% ・どちらとも思わない・・・10% ・余りそう思わない・・・4% ・全くそう思わない・・・0%
21	<p>幼稚園は、園の教育目標を説明していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・14% ・おおむねそう思う・・・52% ・どちらとも思わない・・・31% ・余りそう思わない・・・3% ・全くそう思わない・・・0% 	27	<p>幼稚園は、保護者さまの要望に適切に対応していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・15% ・おおむねそう思う・・・50% ・どちらとも思わない・・・25% ・余りそう思わない・・・8% ・全くそう思わない・・・2% 	33	<p>園バスなどでお子さま達の送迎は、よくなされていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・54% ・おおむねそう思う・・・37% ・どちらとも思わない・・・9% ・余りそう思わない・・・0% ・全くそう思わない・・・0%
22	<p>幼稚園は、家庭への連絡を行い、意志の疎通を図っていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・25% ・おおむねそう思う・・・49% ・どちらとも思わない・・・20% ・余りそう思わない・・・6% ・全くそう思わない・・・0% 	28	<p>幼稚園は、個人情報の保護について配慮していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・27% ・おおむねそう思う・・・65% ・どちらとも思わない・・・7% ・余りそう思わない・・・1% ・全くそう思わない・・・0% 	34	<p>今現在、大谷幼稚園にお子さまを入園させて良かったと思いますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・44% ・おおむねそう思う・・・47% ・どちらとも思わない・・・9% ・余りそう思わない・・・0% ・全くそう思わない・・・0%
23	<p>幼稚園のお子さまの様子は、園からのおたより、ホームページなどを通して知ることはできますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・18% ・おおむねそう思う・・・62% ・どちらとも思わない・・・13% ・余りそう思わない・・・7% ・全くそう思わない・・・0% 	29	<p>幼稚園は、不審者の侵入や登降園の時の安全に配慮していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・15% ・おおむねそう思う・・・62% ・どちらとも思わない・・・17% ・余りそう思わない・・・4% ・全くそう思わない・・・2% 	 <p>アンケートのご協力ありがとうございました。今後の園運営にいかしていきたいと思っております。</p>	
24	<p>幼稚園は、怪我をした時や問題が起きた時など、丁寧に分かりやすく状況を伝えていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・31% ・おおむねそう思う・・・51% ・どちらとも思わない・・・16% ・余りそう思わない・・・2% ・全くそう思わない・・・0% 	30	<p>幼稚園は、建物や遊具などに、お子さまに合わせた安全対策をしていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思う・・・21% ・おおむねそう思う・・・69% ・どちらとも思わない・・・10% ・余りそう思わない・・・0% ・全くそう思わない・・・0% 		

自己評価 —教職員—

評価の表示

A 十分達成されている

B 達成されている

C 取り組んでいるが成果が十分でない

D 取り組みが不十分である

評価分類		内 容	今年	昨年
I 保育の 計画性	1 園の教育理念・教育目標の理解	○園の教育理念や教育目標を理解する	B	
		○園の教育理念に基づいて教育目標について園長や保育者と話し合う	B	
	2 幼稚園教育要領の理解	○幼稚園教育要領を読み、園長や保育者と話し合って理解に努める	C	
	3 教育課程の編成	○園の教育課程は、幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育理念・教育目標を基に編成する	B	
		○園の教育課程を理解し、それに基づいて保育の計画を立てる	B	
	4 指導計画の作成	○指導計画は幼児の発達に即して幼児期にふさわしい生活を展開できるように具体的に作成する	A	
		○指導計画は園児の実態や周囲の状況の変化に対応できるような順応性のあるものにする	B	
	5 環境の構成	○安全で清潔感のある環境を構成する	B	
		○園児が主体的にかかわりたくなるような素材や遊具を考えて環境を構成する	B	
		○幼児が自ら活動を展開していけるような場や空間の構成をする	B	
		○遊びに必要な遊具や用具、素材などを質・数量に配慮して用意する	B	
		○楽しい雰囲気の中で安心して遊びこめる環境を構成する	B	
		○園児の活動がより豊かになるように、活動の展開に応じて環境を再構成する	C	
		○園児の発想を柔軟に取り入れて、保育室の装飾や展示をする	B	
○園地・園庭の樹木や草花の名前、季節による変化などを理解し、環境構成にいかす		C		
○園児の発達や生活を見通した環境の構成をする		B		
○季節の変化に応じた環境の構成をする		B		
6 評価・反省	○自分の保育についての評価・反省をいくつかの観点から行う	B		
	○自分の保育を評価・反省することで、次の保育にいかす	C		

保育の計画性でよく出来ていると思ったこと・保育の計画性でこれからの課題と思ったこと

- ・指導計画は年、学期、月、週、日と考えその年齢に応じたものを具体的に作成できた。
- ・異年齢との交流は縦割り保育やお預かり、外遊びなどの環境を設定できた。
- ・環境整備に欠けたところがあるので、子ども達の興味関心に合わせて準備する。
- ・自分の保育について評価、反省は行われているが次の保育にいかせないことがあるので意識して改善していく。
- ・季節や自然に対して子どもが興味を持つように保育に取り入れていく。

II 保育の在り方 方幼児への 対応	1	健康と安全への配慮	○朝の登園時には特に視診を大切にし、子どもの体調が悪くないかを確認する	B	
			○けがや事故に気をつけ、万一、事故やけがが発生した場合は、園長に報告し、保護者に連絡をとり、医師に見てもらするなど適切な処置を行う	A	
			○園内に危険な個所がないか、危険な遊び方はしていないか常に配慮し、危険が予測される場合は安全な遊び方について園児と一緒に考える	B	
	2	幼児理解	○園内の清掃や整理整頓、換気、採光、室温などに気を配る	B	
			○一人ひとりの園児をよく観察すると同時に周囲にも目を配る	B	
			○園児の話をよく聞き、園児の思いを受けとめる	B	
			○個々の幼児の発達の姿や課題について、見通しをもって理解する	B	
			○園児同士のかかわりの姿を捉え、そこでの園児の育ちを理解する	B	
			○園児たちが今、興味や関心をもっていることを知る	B	
			○園児の理解のために家庭との連携をとる	B	
			○園児の姿を多面的に捉えるように心がける	C	
	3	指導とかかわり	○園児の思いや考えに共感しながら、幼児と一緒に活動する	B	
			○園児が理解しやすいような、正しい言葉を使う	C	
			○園児の心を傷つけたり、人権を無視したりする言葉や態度、かかわり方をしない	B	
			○善悪の判断、思いやりなどの道徳性を培ううえでのモデルとなるように心がける	B	
			○園児の一人ひとりのありのままの姿を受け入れ、その子のよさを認めるように心がける	B	
			○園児の話をよく聞いたり、スキンシップをとるようにする	B	
			○園児が遊びを深めていくための、適切な援助をするように心がける	A	
			○園児の年齢に応じた援助の仕方を工夫する	B	
			○園児が自ら考えたり工夫したりできるように見守り、行き詰まっているときには適切な援助をする	B	
			○園児同士のトラブルに対し、適切な対応をするように心がける	B	
	4	保育者同士の協力・連携	○クラスに関係なく、その場にいた保育者が適切な言葉かけや対応をするように心がける	B	
			○クラス的环境構成などについてもお互いにフランクに意見を交換し合う	B	
			○園児のことについて保育者同士で話し合い、共通理解をするように心がける	B	
			○他のクラスや異年齢の園児たちと触れ合うような、さまざまな工夫をする	B	

保育のあり方、幼児への対応でよく出来ていると思ったことや課題と思ったこと

- ・事故や怪我が発生した場合の報告や連絡はできていた。また、子ども一人ひとりの視診を登降園時に行っている。
- ・他のクラスの園児理解について話し合うことが少なかった。進んで関わりを持つようにするとともに話し合う機会を設ける。

III 保育者としての資質と能力	1	専門家としての能力・姿勢・義務	○園児の性格や個性を把握し、園児の考えや感じていることを理解する	A	
			○保護者に対し、園児や自分の保育のことをわかりやすく話し、保護者との信頼関係を築くよう努める	B	
			○保育時間外でも保育者としての誇りと自覚をもった言動を心がける	C	
			○幼稚園には自分自身のプライベートな生活をもち込まないようにする	B	
			○園児や保護者との対応には、公平さを欠かさないようにする	B	
			○服装、髪形、身だしなみなど、清潔感のあるものを心がける	C	
			○職務上、知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守る	A	
			○園の重要書類は持ち出さない	A	
			○締切りのある仕事や提出物は締切日をきちんと守る	B	
			2	組織の一員としての在り方	○教職員全員で一つのチームであることを自覚する
○他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるよう努める	B				
○子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談をする	B				
○当番や役割による仕事は確実にを行う	B				
○園や保育者に関することについては、軽はずみに他に話さない	B				
3	保育の楽しみ・喜び	○園児の成長を自分の喜びと感じる	A		
		○園児と一緒に生活を創りだすことを楽しいと感じる	B		
IV 保護者への対応	1	情報の発信と受信	○保護者に個々の園児の様子を伝える工夫をする	C	
			○保護者からの相談や要望には心を開いて、よく話を聞くように心がける	B	
	2	守秘義務の遵守	○保護者の住所、電話番号など個人情報の管理については園の方針に従う	A	
			○個々の園児や保護者、家族の情報は口外しない	A	
	3	対応上のマナー・心がまえ	○日常の生活において、その場にあった正しい言葉を使うようにする	B	
			○電話は、相手が見えないために誤解が生じやすいことを心に留め、簡潔にわかりやすく話すことを心がける	B	
			○保護者からの依頼や伝言などについては、メモをするなどきちんと対応する	B	
	4	要望への対処の仕方	○保護者から要望があった場合は、まず謙虚にその話を聞き、園長に報告、連絡、相談をする	B	
			○要望の内容によっては教職員全体で検討し、共通理解のうえで対処する	B	

V 地域の自然 や社会との かかわり	1	地域の自然・人々 とのかかわり	○地域の人々と親しくあいさつや会話を交わすように心がける	B	
			○地域の自然や主な施設の場所、交通機関、行事などについて理解するよう努める	B	
			○地域の自然や機関についてマップを作成するなど、利用しやすい工夫をする	C	
	2	小学校との連携	○小学校の教育内容について理解するよう努める	B	
			○地域の小学校の行事や公開授業に関心をもつ	B	
	3	子育ての支援と 地域への開放	○子育ての支援や地域開放について具体的な形や内容を理解する	B	
○子育ての支援や地域開放について、教職員全体で話し合う			B		

地域の自然や社会とのかかわりでよく出来ていると思ったこととこれからの課題と思ったこと

- ・地域の小学校や公共施設で行事を行い、小学校の交流会にも参加した。また、警察署訪問を行った。
- ・職員全体で地域を理解していく。

VI 研修と研究	1	研修・研究への 意欲・態度	○研修会や研究会には自己課題をもって進んで参加する	B	
			○自分の保育について自己課題をもって評価・反省を行う	B	
			○自分の保育の在り方や悩みについて、他の保育者や主任、園長に相談する	B	
	2	保育者としての 専門性に関する 研修・研究	○園児の発達理論を学び、保育にいかすための研修・研究を行う	B	
			○記録の取り方、考察の仕方に関する研修・研究を行う	B	
			○教育課程や指導計画の理解と作成に関する研修・研究を行う	B	
			○保育記録に基づいた評価方法と計画に関する研修・研究を行う	B	
			○園児の発達を見通した環境構成や教材に関する研修・研究を行う	B	
			○保護者への対応に関する研修・研究を行う	C	
			○地域社会との交流に関する研修・研究を行う	C	
	3	今日的課題に関 する研修・研究	○アレルギー、自立の遅れなど、最近多く見られる問題について理解する	B	
			○配慮が必要がある園児の理解と対応について研修する	A	
			○預かり保育や子育ての支援について研修する	B	
			○幼小連携の必要性や具体的方策について研修する	B	
			○危機管理の必要性と対応について研修する	A	

研修と研究でよく出来ていると思ったこととこれからの課題

- ・療育機関と連携を持ち気になる子どもの対応法や気持ちの捉え方などを学んだ。
- ・保護者対応については学ばなくてはいけないことが多い。

自己評価 一園長・教頭一

評価の表示

- A 十分達成されている B 達成されている
 C 取り組んでいるが成果が十分でない D 取り組みが不十分である

評価分類		内 容	今年	去年
I 教育内容	1 保育の計画	○建学の精神に基づき教育理念や教育目標を明文化する	B	
		○教育課程は教育理念に基づき、教育要領の精神を踏まえて編成する	B	
		○社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮し必要に応じて教育課程の見直しを行う	B	
		○園児の生活が豊かになるように行事を精選し、幼児の発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行う	B	
	2 教職員体制の充実	○教職員が園の教育理念や教育方針を共通理解するための取り組みを行う	B	
		○指導計画が教育要領、教育課程、幼児の実態に即したものになっているかを把握し、指導助言できる体制をつくる	B	
		○教師が上級免許や他の資格を取得したり、教員免許の更新をしたりする機会を確保する	B	
	3 指導の在り方	○環境を通して行う幼稚園教育の特質を理解し、発達の道筋を見通して教育的価値のある環境を計画的に構成する	B	
		○園児の主体性と教師の意図とのバランスを考慮しながら、幼児が主体的に活動できる環境を構成する	B	
		○園児とのかかわりのなかで信頼関係を構築するよう努める。安全で心地よく過ごすことができる環境を整える	B	
		○園児一人ひとりの発達の特性に応じた指導を行う	B	
		○教職員全員で一人ひとりの幼児を育てるという視点に立って、教職員間の 共通理解と協力体制を築き、指導を行う	A	
		○遊びを通しての総合的な指導を行う	B	
		○障がいのある園児に対して、家庭や関係機関と連携しながらその状態に応じた指導内容や指導方法の工夫をする	B	
	4 研修や研究	○教育内容の質の向上や改善のため、園内研修を企画し行う	B	
		○教師の資質向上のために、公的機関などが開催する研修会などに参加する機会を確保する	B	
○個々の教師が自分の課題を把握し、その課題が達成できるような指導体制をとる		C		
II 地域の幼児教育センターとしての役割	1 子育ての支援	○子育ての支援のために、未就園児の親子登園や子育て相談、情報の提供などを実施する	B	
		○さまざまな教育に関する相談を受け入れる	C	
		○子育ての支援に当たって、児童相談所や病院などの専門機関に相談や連携ができる体制を整える	B	
	2 預かり保育	○教育課程に基づく活動を考慮したうえで預かり保育の内容を検討し、計画的に行う	A	
○預かり保育を担当する教師の体制を整える		A		
III 安全管理	1 外部侵入者・来訪者などに対する安全対策	○幼稚園施設整備指針に基づき、適切な防犯体制を整える	B	

Ⅲ 安全管理	2	施設・設備・園児 に対する安全対策	○地震などの自然災害に対する防災対策を整える	C	
			○幼稚園設置基準を踏まえ、施設設備の安全管理に努める	B	
			○消防法を踏まえ、消防計画を作成し実施する	B	
			○防火管理者を定めて防火管理を行う	B	
			○設備や遊具の点検を定期的に行う	B	
	3	衛生管理	○幼稚園設置基準を踏まえ、衛生管理に努める	B	
			○学校保健法を踏まえ、保健安全計画を作成し実施する	B	
			○学校保健法を踏まえ、園児及び教職員の健康診断を実施する	B	
			○学校保健法を踏まえ、伝染病予防や発生に対応する	B	
			○学校保健法により、学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置く	B	
Ⅳ 人事管理	1	園の教育目標達成のための人事	○幼稚園設置基準を踏まえ、園の教育目標が達成できる人事を行う	B	
			○幼稚園設置基準を踏まえ、個々の教職員が自己評価などに努める	B	
	2	教職員の雇用条件	○労働基準法に基づいた労働条件を整備し、明示する	B	
			○私立学校教職員共済法を踏まえ、教職員の福利厚生に努める	B	
	3	就業規則に基づく労務管理	○労働基準法に基づいて就業規則を作成し、行政官庁に届け出る	B	
	4	教職員の健康管理	○学校保健法に基づき、毎年、教職員の健康診断を実施する	B	
	Ⅴ 財務管理	1	予算作成及び予算管理	○学校法人会計基準に基づき、予算書を作成する	B
○月次で予算管理を行い、補正予算が必要な場合は理事会の承認を得る				B	
2		決算	○学校法人会計基準に基づき、会計処理を行うとともに財務計算に関する書類を作成する	B	
			○決算は公認会計士の監査を受け、適正であることの証明をつけて監督官庁に届け出る	B	
3		納付金算定	○園児納付金の算定に関しては、算定根拠をしっかりともち、外部に説明できるようにする	C	
4	物品購入	○教材などの在庫は種類・量共に、適切に管理する	C		
Ⅵ 評価と情報の公開	1	評価	○重点目標とそれを達成するために必要な評価項目を定めて自己評価を行う	B	
			○自己評価の結果や分析、それを踏まえた今後の改善方策を自己評価の結果報告書にまとめる	B	
			○学校関係者評価委員会を設置し、自己評価の結果について学校関係者評価を行う	B	
	2	情報の公開	○幼稚園設置基準により、教育活動その他の学校運営の状況について、積極的に情報を提供する	C	
			○公開する情報の中で、個人情報とされるものについては保護されるようにする	A	
			○自己評価の結果を公表する	A	
			○学校関係者評価の結果を公表する	A	
			○幼稚園幼児指導要録の抄本・写しを小学校に送付し、情報の共有と相互理解を図る	A	

平成 28 年度 結果報告書

平成 29 年 3 月 10 日
大 谷 幼 稚 園
園 長 田 中 貴 章

1. 本園の教育目標	
教育目標	・み仏さまのもと、恵まれた自然の中で楽しく元気に活動し、清く、正しく、個性豊かな人間を育てていくこと。
教育理念	・子どもが、そのままにいて安心し、安心している子どもと共にいること。 ・保育者が自らの矛盾と、人間として生きる本当の意味をしらされ、子どもも保育者も、自己の存在に喜びを感じることを。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画	
①情報の公開	・園の教育活動やその他、園運営について現状を把握し、その状況を整理した上で取り組み状況を検証する。組織的、継続的に教育の改善を行う為に、学校評価を実践しその結果を公開する。
②子育て支援・預かり保育の充実	・子育て支援活動の一環として、未就園児を対象とした「ひよこサークル」の活動を継続する。また、預かり保育の内容、体制を充実させて「横浜型お預かり」の登録保護者数が増加するように努める。
③教職員体制の充実	・有資格者の職員を、各クラスに補助的役割として配置し、配慮が必要な園児をはじめ、各クラスにおける人的体制を充実させる。 ・横浜型お預かり保育の、職員配置基準に則った配置を厳守する。 ・子育て支援活動である、未就園児活動「ひよこサークル」の対応職員の人的体制を充実させる。 ・指導計画が教育要領、教育課程、幼児の実態に即したものになっているかを把握し、指導助言できる体制をつくる。また、教師が上級免許や他の資格を取得したり、教員免許の更新をしたりする機会を確保する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況	
評価項目	取 組 み 状 況
①情報の公開	・学校評価の実施・結果の公表により、保護者から教育活動その他の運営に対する評価や意見を得て、開かれた園づくりに取り組んだ。 ・年 8 回、定期的にクラス委員会を開催し、その際に話し合われた議題などを全保護者に知らせた。 ・今後の課題として、クラス委員会などで保護者からの情報収集を幅広く行うことや、メール連絡網の機能を見直し、よりスムーズな情報の公開（伝達）や収集方法を充実させる必要性を感じる。
②子育て支援 預かり保育の充実	・5～8 月に「ひよこサークル」という未就園児親子活動を行った。1 クラス 15 組の親子で全 4 クラス、全 10 回行った。120 名ぐらいの参加で普段の子育ての悩みなど、それぞれの意見を交わし合い、親交を深めることができた。 ・預かり保育専任の有資格職員を 3 名配置し環境維持に努めた。新規登録者も 10 名以上増加し、利用者は年々増加傾向にある。また、預かり保育室に空気清浄器を導入した。 ・課題としては、時期・回数・内容などを吟味し継続していきたい。また、園だよりなどで呼びかけをし、気軽に教育相談などをしやすい環境を作っていきたい。
③教職員体制の充実	・有資格者の職員を、各クラスに補助的役割として配置し、配慮が必要な園児をはじめ、各クラスにおける人的配置を行った。 ・横浜市型お預かり保育の、職員配置基準に則った職員配置を行った。 ・「ひよこサークル」の対応職員として 3 名の配置を行った。 ・課題としては、教員が上級免許や他の資格を取得したり、教員免許の更新をしたりする機会を確保する。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- ・本年度、重点的に取り組む目標・計画の中にある評価項目については、意識的に取り組むことができ、状況としては改善方向に向かっている。しかし、保護者が期待する内容と園の現状が必ずしも一致していない部分もある。初めて学校評価に取り組んだこともあるが、次年度に関しては、保護者アンケートを参考にして見直しが必要な部分があると考え。今年度実行した内容に関しても、継続的に検討する必要があると考え。

5. 平成 29 年度に取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
①保育の計画	<ul style="list-style-type: none">・教育目標である「み仏さまのもと、恵まれた自然の中で楽しく元気に活動し、清く、正しく、個性豊かな人間を育てていくこと」を保護者に伝え実行していく。また、恵まれた自然の中で楽しく元気に活動ができる環境の整備を行う。・教育課程は教育理念に基づき、教育要領の精神を踏まえて編成する。また、社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮しつつ、保護者の要望を踏まえた上で外あそびや食育など必要に応じて教育課程の見直しを行う。・園児の生活が保護者に伝わるように、発達状況を定期的に伝達し、保護者との共通理解に努める。
②安全管理	<ul style="list-style-type: none">・外部来園者などに対する安全対策施設や、設備・園児 に対する安全対策および衛生管理について検証を行い、保護者が安心して子どもを預けられて、保育者も幼児教育に専念できる環境づくりに取り組む。その為、更なる防犯対策の強化や保育室の整備を進める。
③人事管理	<ul style="list-style-type: none">・幼稚園教諭の人材確保に備え、全職員の労働環境向上の為に法令順守の上で人事管理を行う。教職員の雇用条件については、就業規則と照らし合わせ、労務管理全般についても検証を行う。また、教職員の健康管理についても継続して行い、保育の連続性を確保する。

6. 学校関係者の評価（クラス委員 6 名）

- ・課題に向けて前向きに取り組もうとする姿が見受けられる。裏山利用の希望が多く、外遊びや裏山の更なる利用運営を期待します。
- ・教育目標に基づき、目標・計画に沿って運営されていると思います。今回、集計された保護者からの意見を更に反映出来るように宜しくお願いします。
- ・保護者の意見に耳を傾け、課題へ早急に取り組んで頂ける姿勢を評価します。保護者アンケートで評価の高かった、個人情報管理や園の安全対策ですが、逆にそこにとらわれがちになり、教育目標、教育理念から少し離れてしまった部分があるようにも思います。
- ・園の運営、教育方針に関しては、改善や工夫がなされ、良好であると考えられる。学校評価においては、積極的に取り組まれているが、初回ということもあり、改善の余地があるように思う。（設問のわかりやすさや回収方法など）
- ・年度初めにクラス委員に対して「2、本年度、重点的に取り組む目標・計画」が公表されなかったのが残念。目標を知っていれば、年間を通してより詳しい評価ができた。来年度からは、学校関係者評価スケジュールと共に、早い時期に公表してほしい。
- ・園の運営としては概ね良好であると認められる。しかし、園と保護者との距離が少し遠く感じられる。園の教育理念があまり伝わっていない様に思われ、教育目標としている「恵まれた自然の中で」という部分もあまり生かされていない。今後もクラス委員会などで活発に意見を交換し、更なる園の発展を願う。